

◆活動団体

団体名：岩国往来まちづくり協議会
連絡先：0827-43-0220

◆活動内容

2020年は新型コロナウイルスの感染が拡大し、活動が大幅に制限されましたが、3蜜対策を行いながら、次のような活動を行いました。

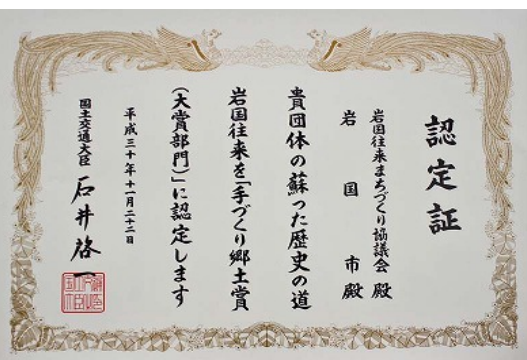
- **歴史の道百選に「岩国往来」が選定された**
文化庁は、明治時代まで使われ、現在まで残っている街道や運河を対象に文化庁が平成8年（1996）に78ヶ所の歴史の道を選定し、令和元年（2019年）11月に岩国往来等38ヶ所を追加認定した。岩国往来に選定された区間は自然と街道が残っている5つの峠です。
- **国土交通省手作り郷土賞大賞を受賞**
国土交通省は、地域特有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源に対し、地域活動によって地域の魅力や個性を生み出した団体に手づくり郷土賞の国土交通大臣賞を授与しています。岩国往来は、2012年に「手づくり郷土賞一般部門」を受賞、継続的な活動が認められ、2019年に「手づくり郷土賞大賞部門」を受賞しました。その受賞式が2019年2月岩国市立美和中学校で行われました。

令和元年～
令和2年

2019～
2020



手づくり郷土賞授与式



手づくり郷土賞認定証

- **岩国往来 標識などの整備**
岩国往来は、本郷と今津を結ぶ約30kmの江戸時代の古道です。地図を見ながら岩国往来を歩けるように岩国往来沿いに約160本の標識を設置、地図や案内板を設置しています。しかし、標識等の杭は木製で腐食したので、2020年4月～5月に中国弘済会の助成を受け、木製の杭160本をスチール製に取替えました。また 松尾峠の階段が豪雨で流失したので整備を行いました。



標識の木製杭をスチール製杭に交換



地図・案内板の杭の補強

令和元年～
令和2年

2019～
2020

○ 岩国往來を歩く

2020年は新型コロナウイルス感染拡大でウオークイベントは殆どキャンセルされた。実施した主なイベントは次の通りです。

- ・ 手づくり郷土賞の受賞を記念して岩国往來30kmを8区間に分けて2019年3月に飛脚リレーを行いました。飛脚リレーには中学校3校、市民約250名が参加し、飛脚箱を担ぎ、本郷を出発、約10時間で今津にゴールしました。
- ・ 美和中学校で恒例の美和ウオーク(17km)を行い美和中、市民が約80名参加、本郷中ウオークで15名が岩国往來を歩きました。
- ・ 個人、団体でも沢山の人が岩国往來を歩きました。



幟と飛脚箱を担ぎ飛脚リレー



飛脚箱バトンタッチした2校

○ 手すきで卒業証書作り

江戸時代、岩国地方は和紙作りがとても盛んでしたが、現在では和紙を生産する所は一箇所もありません。2010年に岩国往來沿いに和紙の原料三桮を植樹し、三桮散策道を整備しました。2015年、三桮の木が大きく成長し、和紙の原料として、美和中学校で卒業証書を作っています。1年生が三桮の植樹と収穫、2年生は三桮の皮剥ぎと異物取り、3年生が紙すきで自分の卒業証書を作りました。2020年3月、卒業生20人が自分が手漉きした卒業証書を校長先生から受取り、感激しました。2021年も6回目の卒業証書を継続して作っています。



三桮の収穫(1年生)



三桮の皮剥ぎ(2年生)



紙すき(3年生)



自分が作った卒業証書を授与